

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-12	小学校	道 徳	道 徳	第 2 学 年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※ 教 科 書 名		
224 学研	道徳 209	新・みんなのどうとく 2		

1. 編修の基本方針

自ら学び, 自ら考え, よりよく生きる力を育むために

プラス思考と未来志向を備えた子供の育成を目指して
子供たちの自ら伸びゆく力を支えます

プラス思考

肯定的, 積極的なものの見方,
考え方, 感じ方で, 心豊かに
生きていく

未来志向

未来に目標を定め, 夢や希望を
もって, 力強く歩み出す

読みたくなる・考えたくなる・話し合いたくなる教科書

編修の三本柱

1

児童が自ら主体的に課題を
発見し, 考えを深め, 自己を
見つめられる教科書



主体的・対話的で
深い学びの実現

2

児童の多様な考え方や感じ
方を大切に, 質の高い学習
指導過程の創造を可能にする
教科書



多面的・多角的に
考えられる教材

3

児童の成長の過程や, これか
らの発達の見通しもふまえた
教科書



児童の心身の
発達や特性を考慮した
構成・配列

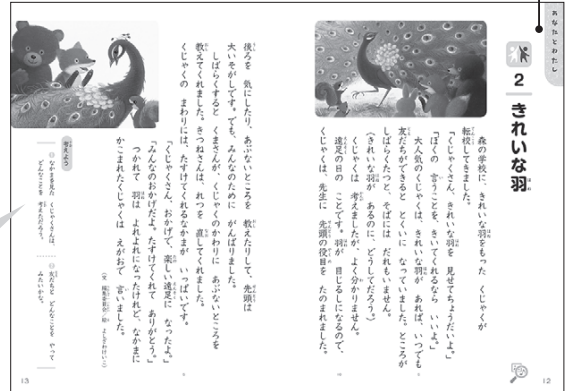
1 主体的・対話的で深い学びの実現

教材の前に主題名はあえて記載しません

自ら課題を見つける「問い」(児童の問題意識)を育む

特定の価値観を押し付けることのないよう、また、児童の「問い」(問題意識)を大切にするため、教材の前に主題名を記載しません。

考えようで、児童が考えを深め、自己を見つめるきっかけとなる投げかけをしています。



2 きれいな羽

2 多面的・多角的に考えられる教材

多様な学びの展開で「考え、議論する道徳」を

異なる複数の意見を教材に提示したり、4種類の「学び方のページ」を展開したりすることで、多様な学習指導過程の創造を可能にしています。

4種類の学び方のページ

- 〈ふかめよう〉 道徳的価値について、多面的・多角的に学ぶ。
- 〈つなげよう〉 教材での学習をもとに、自己を見つめ、自らの生き方につなげて考える。
- 〈やってみよう〉 教材内容をもとに、役割演技など体験的な学習活動で考える。
- 〈広げよう〉 教材に関連する様々な情報を提供し、視野を広げる。



p.135

〈ふかめよう〉みんながよろこぶニュースに



p.113

最重点テーマは「いのちの教育」

生命の尊さを重んじ、自立した一人の人間として、人生を他者とともによりよく生きることを「いのちの教育」とし、全学年の最重点テーマにしています。

全学年にわたり、学習指導要領の内容項目「生命の尊さ」の教材を3点用意しました。

また、生命に関する内容の教材に「いのち」のマークをつけて、いろいろな角度から生命について考えられるようにしました。



複数の内容項目に該当する教材を連続させ、「いのち」を考える連続した教材2点を複数時間扱いにすることで「生命の尊さ」を多面的に考える授業も展開できます。

他の教科等との関連、家庭や地域との連携

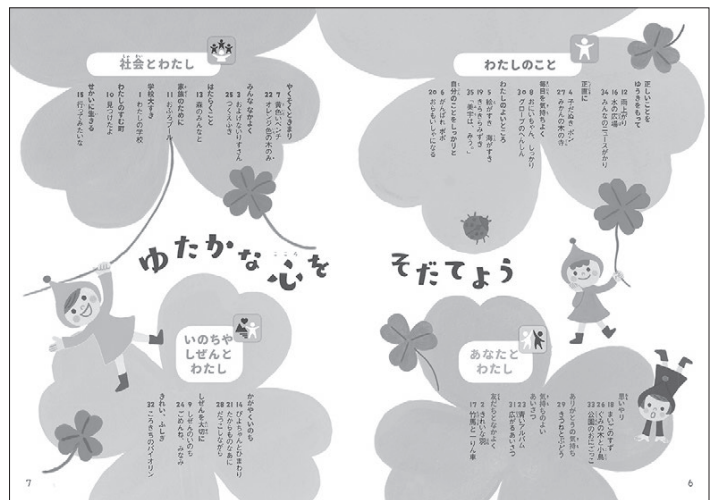
他の教科等との関連をもたせて、多様な学習指導を行うことを可能にしています。また、家庭や地域社会と連携することで共通理解を深め、家庭や地域社会において児童の豊かな心を積極的に育む機会をつくります。

3 児童の心身の発達や特性を考慮した構成・配列

児童の学びやすさに配慮した工夫

道徳の学び方を紹介するページ、道徳の学びの全体像をつかむページを巻頭に掲載し、1年間の見通しをもって学習を進めることができます。

ゆたかな心を そだてよう
二年間を通じた道徳の学びの全体像を明示
p.6~7▶



4つの視点ごとに色分けしたマークを使用して、児童が見通しをもって分かりやすく学習に取り組めるようにしています。

- 「わたしのこと」 自分のことについて学習します。
- 「あなたとわたし」 誰かと心をつなぐことについて学習します。
- 「社会とわたし」 周りにいるたくさんの人と心をつなぐことについて学習します。
- 「いのちやせんとわたし」 生き物の命や、美しいものについて学習します。

発達段階や児童の実態を重視した2学年ごとの重点テーマ

発達の段階や、児童・学校の実態に応じて、2学年ごとの重点テーマを設け、6年間の学びとその後の成長へとつなげていきます。

低学年（第1学年・第2学年）では重点テーマを「しっかり生きる」とし、異なる内容項目の複数教材を用いて、幅広い観点で自ら考え、実際に行動できるよう確かな学びを実現します。

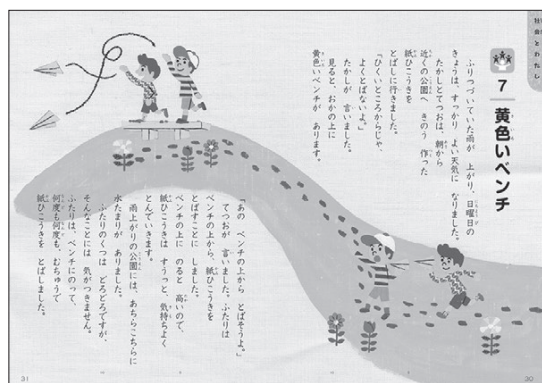
学年	低学年		中学年		高学年	
	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
最重点テーマ	いのちの教育					
重点テーマ	しっかり生きる		仲よく生きる		ともに生きる	

◆低学年の重点テーマ「しっかり生きる」 第2学年の2教材

教材名	内容項目	主題名
19 きらきらみずき	個性の伸長	自分にもあるよさ
20 おらもいしゃになる	希望と勇気、努力と強い意志	やるべきことをしっかりと



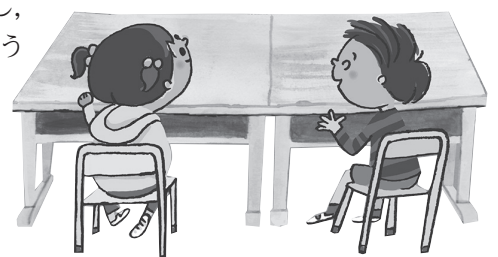
p.75
低学年の重点テーマ「しっかり生きる」を扱う2点の教材の中扉



7 黄色いベンチ

児童が「学びたくなる」教材、構成

発達の段階に応じて、児童が興味・関心をもちやすい魅力ある教材を選択、配列しています。また、印象的な挿し絵や写真を教材の随所に配列し、児童が「学びたくなる」よう学習意欲を促す工夫をしています。

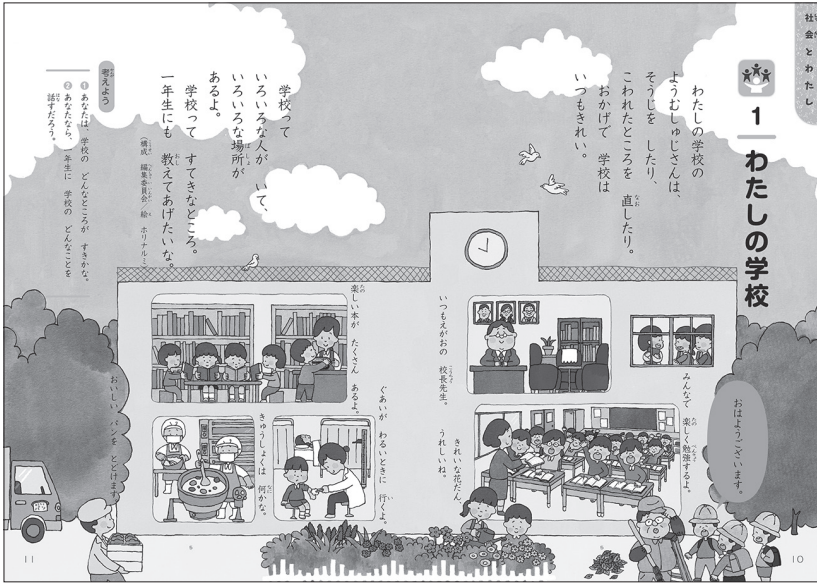


2. 対照表

図書構成・内容		該当箇所	特に意を用いた点や特色
	導入	表 2・1	・写真と詩を掲載し、明るい見通しをもって道徳の学習に入るようにした。(第一号)
	もくじ	p.2～3	・教材番号を視点ごとに色分けし、道徳授業でのねらいに迫りやすく工夫した。(第一号)
	どうとくの学習が はじまるよ	p.4～5	・道徳の授業がより有意義な時間となるよう、学び方を紹介した。(第一号)
	ゆたかな心を そだてよう	p.6～7	・道徳の学習の全体像をつかめるよう、視点及び内容項目ごとに教材をまとめて提示した。(第一号)
	自分のことを 書いてみよう	p.8～9	・年度のはじめに自分について考える機会を提供し、道徳の学習を進める中でときどき振り返り、自己評価ができるページを設けた。(第一号・第二号)
1	わたしの学校	p.10～11	・校内で、児童のために働く人の存在を知ることができるようにした。(第一号・第二号) ・1年生に学校の好きなところを伝える形式にした。(第一号・第三号)
2	きれいな羽	p.12～13	・友達のために一生懸命頑張るくじゃくの姿を取り上げた。(第一号・第三号)
3	およげないりすさん	p.14～17	・仲間外れをせず、仲良くすることのよさについて学べるようにした。役割演技の提案もしている。(第一号・第三号)
4	子だぬき ポン	p.18～21	・うそをつかずに正直に明るい心で生活する態度を身に付けられるようにした。(第一号)
5	絵がすき 海がすき	p.22～25	・長谷川町子の生き方を通して、個性の伸長を図ることができるようにした。アニメーションの絵や初版本も紹介した。(第一号・第二号)
6	がんばれ ポポ	p.26～29	・努力することと、やり遂げたときの充実感に気付くことができるようにした。(第一号・第二号)
7	黄色いベンチ	p.30～33	・公共物の使い方を考えさせるようにした。(第一号・第三号)
8	おにいちゃん、しっかり	p.34～35	・物や金銭を大切に、身の回りを整えて生活することについて考えられるようにした。(第一号・第二号)
9	しぜんいのち	p.36～37	・動物の命について語る詩と、多くの写真から、自然愛護につて考えさせるようにした。(第四号)
10	見つけたよ	p.38～43	・散歩をしながら、自分の住む町のよさを自ら見つける展開にした。(第一号) ・昔から日本にある、夏の風物も紹介している。(第一号・第五号)
11	おふるプール	p.44～47	・家族のためにできることを考えて実行する主人公の姿を紹介した。(第一号・第三号)
12	雨上がり	p.48～51	・迷いながらも最後はよいことをする主人公の、すがすがしい気持ちに気付けるようにした。善悪に関して考える、身近な例も紹介している。(第一号・第三号)
13	森のみんなと	p.52～55	・嵐で荒れた森の整備に対するきつねとたぬきのやりとりから、勤労について考えられるようにした。(第一号・第二号)
14	ぴちゃんとひまわり	p.56～61	・枯れていくひまわりに対する主人公の行為と、命が受け継がれていく様子を紹介した。生き生きと生活する子どもの写真も掲載した。(第一号・第四号)
15	行ってみたいな	p.62～65	・国際交流フェスティバルの様子を取り上げた。(第一号・第三号) ・他国の給食にまつわる情報をあわせて掲載している。(第一号)
16	水の広場	p.66～67	・きまりを破って遊んでいる上級生に注意しようとする子と、それを止めようとする子を取り上げた。(第一号・第三号)
17	竹馬とーりん車	p.68～71	・男女の友達どうしで教えあう姿を紹介した。体験的な学習の提案もしている。(第一号・第三号)
18	まいごのすず	p.72～74	・落とし物を拾った主人公の気持ちを追うことで、正義や責任について考えられるようにした。(第一号・第三号)
	むねをはって	p.75	・「しっかり生きる」ことについて、多面的・多角的に考えられるよう、また、複数時間でも授業が構成できるよう、提案をした。(第一号・第四号)
19	きらきらみずき	p.76～79	・自分のよいところに気付いていく主人公の様子を取り上げた。(第一号・第二号)
20	おらもしゃになる	p.80～85	・野口英世の生き方を通して、個性と能力を伸ばすことや職業に関心がもてるようにした。野口英世の資料も掲載した。(第一号・第二号)
21	たからものなかに	p.86～89	・宝物について考える親子のやりとりから、生命の大切さに気付くことができるようにした。(第一号・第四号)
22	オレンジ色の木の ^み	p.90～93	・禁止されている木の実を食べてしまう主人公の姿を通して、規律や責任について考えられるようにした。問題解決的な学習の提案もしている。(第一号・第三号)
23	青いアルバム	p.94～97	・挨拶の効果に気付かせるようにした。(第一号・第三号)
24	ごめんね、みなみ	p.98～101	・実際にあったキリンの死を通して、自然を大切に、環境を守ることにについて考えられるようにした。(第一号・第四号)
25	つくえふき	p.102～105	・好き嫌いによって行いを変える様子から、公正、公平について考えさせるようにした。(第一号・第三号)
26	ぐみの木と小鳥	p.106～109	・困難中、りすにぐみの実を運ぶ小鳥の姿を取り上げた。(第一号・第三号)
27	みかんの木の寺	p.110～112	・正直に明るく生活する態度を身に付けられるようにした。(第一号・第三号)
	かがやかせよう いのち	p.113	・「いのち」について、多面的・多角的に考えられるよう、また、複数時間でも授業が構成できるよう、提案をした。(第一号・第四号)
28	だっこしながら	p.114～115	・赤ちゃんが一生懸命に生きる様子から、生命の大切さに気付けるようにした。(第一号・第四号)
29	きつねとぶどう	p.116～119	・自分のために行動してくれた母の存在に気付く主人公の姿を紹介した。(第一号・第三号) ・命をかけて子ぎつねを守る母の様子を取り上げた。(第一号・第四号)
30	グローブのへんしん	p.120～121	・物を大切にすることについて考えさせる内容にした。(第一号・第二号)
31	広がるあいさつ	p.122～123	・世界中に広まった挨拶があることを知り、自分でも実行する主人公の姿を紹介した。(第一号・第三号)
32	ころきちのバイオリン	p.124～127	・美しく移ろう四季の風景の中で、震災による傷心から立ち直ろうとする主人公の姿を扱った。(第一号)
33	公園のおにごっこ	p.128～131	・障害のある年少児と遊ぶ子供たちの姿から、考えを深められるようにした。(第一号・第三号)
34	みんなのニュースがかり	p.132～135	・情報の扱い方について、教材及び学び方のページで紹介した。(第一号)
35	「美宇は、みう。」	p.136～139	・平野美宇さんの生き方を通して、個性の伸長を図るとともに、スポーツに関心がもてる教材を用意した。自分のよいところを探す活動の提案もしている。(第一号・第二号)
	心のたからもの	p.140	・心に残ったことなどを折々に記入することで、道徳の学習についての振り返りができるようにした。(第一号)

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

大きな判型（A4判）を採用

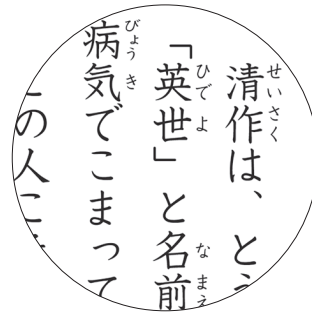


A4判サイズで視覚的にゆったりとした紙面となっています。大きなスペースを利用した挿し絵やダイナミックな写真等を用いて、児童の学びたくなる気持ちを引き出します。

1 わたしの学校
(見開き全体に挿し絵を配置し、絵から情報を読み取りながら意欲的に学習に取り組むことができます)

児童の心に優しく届けるユニバーサルデザイン

- 文字は大きく、すべての児童にとって読み違いを起こしにくいユニバーサルデザインフォントを使用し、カラーユニバーサルデザインに配慮して作成しています。
- 漢字は、当該学年以降に担当されている漢字のすべてにふりがなを付けています。
- 本文の記述は、できるだけ平易に、理解しやすい表現をしています。また、読みやすさを考えた改行に配慮しています。



固有名詞や地名にもふりがなを付けています。

児童の意欲を高め理解を促すために、イラスト・写真を適切に使用しています

教材に使用する素材においては、リアリティや表現手法にこだわり、児童の豊かな学びを支えます。



14 びよちゃんといまわり

ぬくもりのあるイラストを効果的に使用して、物語の世界を豊かに表現します。

写真とイラストを併用して、リアリティと想像力両面で学びを深めます。



24 ごめんね、みなみ



9 しぜんいのち

写真を効果的に使用して、リアリティをもたせ、共感や思考への意欲を促します。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-12	小学校	道徳	道徳	第2学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
224 学研	道徳 209	新・みんなのどうとく 2		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

1 児童の問題意識を尊重し, 自ら考えを深める

主体的に課題を発見し, 考えを深め, 自己を見つめられる教科書

教科書の編修にあたって, 児童が自ら主体的に課題を発見し, 解決する資質や能力を培うことを重視しています。

他者の意見をを通して, 一人一人の価値観が異なることを前提に他者と対話できる構成にしています。

異なる複数の意見を提示して, 多様な意見に触れながら, 自分の考えを深めます。

教材の前に主題名を示さないことで, 特定の価値観を押し付けない展開をしています。

問題解決的な学習が可能な教材を多数取り上げ, 自己の生き方についての考えを深める学習ができる工夫をしています。



25 つくえぶき

25 つくえぶき

■内容項目: 公正, 公平, 社会正義

■主 題 名: 分けへだてのない心

◀教材の後ろにある
書き込み欄

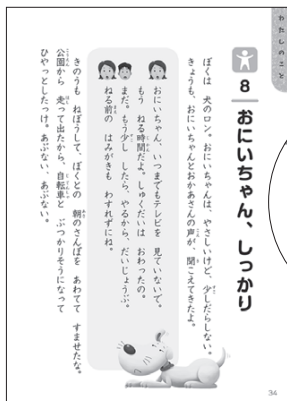
あなたなら、

児童が自ら関わっていくことができる書き込み欄を設け, 自分の思いや考えを可視化しながら, 自らへの「問い」を深めていきます。

8 おにいちゃん, しっかり

■内容項目: 節度, 節制

■主 題 名: わがママをしないで



8 おにいちゃん, しっかり

8 おにいちゃん, しっかり

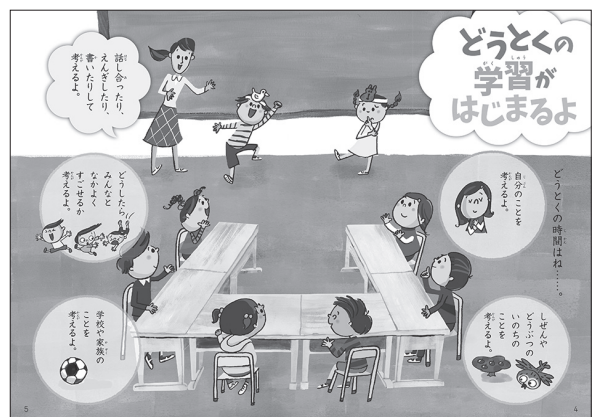
■内容項目: 節度, 節制

■主 題 名: わがママをしないで

児童が積極的に道徳の学びへ向かいたくなる教科書

巻頭のオリエンテーションのページでは, 道徳の授業での学び方を分かりやすく紹介し, 「考え, 議論する道徳」がスムーズに展開できるようにしています。

道徳の学びの全体をつかむことで, 一年間の見通しをもって学習を進めることができます。



p.4~5 オリエンテーションのページ▶

2 「いのちの教育」を最重点テーマに

生命の尊さを重んじ、他者と共によりよく生きることについて考える教科書

学習指導要領の改訂の経緯や目標を踏まえるとともに、いじめ防止対策推進法の観点も取り入れて、「いのちの教育」を最重点テーマとして取り扱います。生命に関する教材には、「いのち」のマークをつけました。



「いのち」について考えるユニット※教材

※「ユニット」…複数教材を連続して学習することで、重点テーマについて広い観点で深く学ぶことができる構成

29 きつねとぶどう

山の中のきつねの子で、きつねの子が泣いていました。
「リンコン、おなかがいっぱいよ。」
すると、おきつねが言いました。
「まっとうして、今、おかあさんが、おいしいものをとってきてあげるからね。」
きつねは、おどろきまわって、「一時も、おきつねは帰ってきません。きつねは、どうどうな出しました。おなかをへそこさよう。」

29 きつねとぶどう
■内容項目：感謝
■主 題 名：おかあさん、ありがとう

28 だっこしながら

「あ、かわいい。」
ぼくのいとは、生まれて三か月になりました。
「だっこのもいって。」
おかあさんが言いました。
「わあ、あつた。」
ぼくのうでに、おかあさんは赤ちゃんとくっつけてくれました。
「あ、わらった。」
「しんぞうがうごいているのが分かるね。」
「あ、ぼくのゆびをにぎったよ。」
赤ちゃんと、元気に足をこかして、「く〜く〜ミルクをのんでいます。」

28 だっこしながら
■内容項目：生命の尊さ
■主 題 名：生きていること

いのちは、みんなに「つたつ」
生きているだけで、すばらしい。
わたしのいのち、
どうすれば、かかやくかな。

かがやかせよう
いのち

p.113
「いのち」について考えるユニット2教材の中扉

いじめを生まない力を引き出す教科書

教材は、答えが一つでない問いかけに対して、自己を見つめ、自らの心や他者と対話しながら、自分なりの生き方を考えることを目的としています。いじめなどの心の問題については、様々な方向からのアプローチが可能な教材を用いて、幅広い視点から学習できるようにしています。

直接的アプローチ いじめ防止をテーマに、考え、議論できる教材

3 およげないりすさん

池のほとり、あひるさんとおくさん、
白鳥さんが、池の中のしまへ、行って。
あそぶ、うたを、して、います。
そこへ、りすさんが、あそびに来ました。
りすさんは、みんなをいっしょに、しまへ、
行きたくなりました。
そこで、
「ぼくも、いっしょに、つれていって、
ど、みんなに、たのみました。」
「りすさんは、およげないから、だめ。」
みんなが、言いました。

間接的アプローチ 様々な面から他者と共によりよく生きることについて考え、議論できる教材

3 およげないりすさん
池の中の島へ遊びに行くことになり、あひるとかめと白鳥が泳げないりすを置いて行ってしまおう話。
■内容項目：公正、公平、社会正義
■主 題 名：だれとでもいっしょに

33 公園のおにごっこ

しんじは、公園のいっばいにぶがって、おにごっこをして、いました。
そこに、ゆうたは、友達に誘っているゆうたが来た。ゆうたは、友達と一緒に、おにごっこをして、から、みんなを同じように、おにごっこを、走らせません。でも、友だちと遊ぶのが、大好きです。
「ぼくも、入れて。」
ゆうたが言うとうと、みんなは、おにごっこを、見せました。
しんじは、ちょっと考えてから、おにごっこを、やがて、ゆうたは、ジャンピングジムのほうに行っていました。

33 公園のおにごっこ
交通事故にあつてから、みんなと同じように走れない年下の子とおにごっこをする話。
■内容項目：親切、思いやり
■主 題 名：いっしょにあそぼう

3 主体的・対話的で深い学びが実現できる 多様な学びの展開

多様な学びの展開によって学習指導過程の創造を可能にする教科書

4種類の「学び方のページ」

自ら考え、他者と意見を交わし、考えを深め、広げるために、4種類の「学び方のページ」を設けました。

p.93
マークンの気持ちを考えよう

ふかめよう

マークンの気持ちを考えよう

ふかのよう
水のはを食べてしまったマークンをどう思いますか。

マーくんは、なぜ水のはを食べてしまったのかな。

さかそう
マーくんは、どんな気持ちだったでしょう。

考えよう
マーくんに足りなかった気持ちは何でしょう。

マーくんのようにならないために、どんなことに気をつけたいと思いますか。

気をつけたいことについて、友達と話し合ってみましょう。

道徳的価値について、多面的・多角的に考えます。

ふかめよう

p.61
ほくほく 生きている

つなげよう

ほくほく 生きている

ほくほくは、みんなが笑顔でいることが、おもしろいからだよ。

おもしろいから、みんなが笑顔でいるようにしよう。

ほくほくは、みんなが笑顔でいることが、おもしろいからだよ。

おもしろいから、みんなが笑顔でいるようにしよう。

教材で学習したことをもとに、自己を見つめ、自らの生き方につなげて考えます。

つなげよう

p.17
かめさんたちになって、考えてみよう

やってみよう

かめさんたちになって、考えてみよう

あひるさん、かめさん、白鳥さんは、りすさんのいないしほで、あそんだ後、どんなことを考えました。

①あひるさん、かめさん、白鳥さんが 考える場面を みんなで えんじます。

②3人のグループで そうだんしてみましよう。

みんなで えんじた後、だいのグループが えんじる場面を よく見ましよう。

③グループで えんじたことを もとに、話し合いましよう。

教材で学習したことに関連して、役割演技など体験型の学習を行います。

やってみよう

p.65
せかいのぎゅうじょく

広げよう

せかいのぎゅうじょく

えいごをみんなのちがいに合わせて、おいしく食べてみよう。

せかいのぎゅうじょくを、だれもがおいしく食べてみよう。

「わあ、おいしい。」
「きょうのきゅうじょくは、外国りよりりがテーマで、先生にいただきました。」
「インドの「ナン」、おもしろくて、おいしいね。」
「この国に行ってみたら、わあ、おいしいね。」
「本だから、これにこころから食べています。」
「家に帰ってからきゅうじょくよくの話をします。」
「今度、聞きたい交流フェスティバルに行ってみようか。」
「おかあさんが言いました。」
「それ、なあに。」
はじめて聞いた話でした。

教材に関連する様々な情報を提供し、視野を広げます。

広げよう

インターネットを使用した 豊富な補助教材

デジタルコンテンツの特徴を生かして、QRコードを使ってインターネット上の補助教材にアクセスできます。

教材に関連する写真を見たり、音声を聞いたりして学びを深め、広げられます。


15 行ってみたいな

「わあ、おいしい。」
「きょうのきゅうじょくは、外国りよりりがテーマで、先生にいただきました。」
「インドの「ナン」、おもしろくて、おいしいね。」
「この国に行ってみたら、わあ、おいしいね。」
「本だから、これにこころから食べています。」
「家に帰ってからきゅうじょくよくの話をします。」
「今度、聞きたい交流フェスティバルに行ってみようか。」
「おかあさんが言いました。」
「それ、なあに。」
はじめて聞いた話でした。

15 行ってみたいな

巻頭のもくじにQRコードを掲載し、デジタルコンテンツへのアクセスを案内しています。

下のQRコードにアクセスするとインターネットでしゃしんが見られたり、音が聞けたりします。



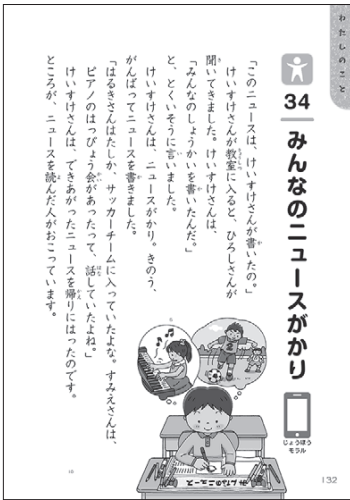
4 現代的な課題への積極的な対応

情報モラルをはじめ、現代的な課題に対応した教科書

現代的な課題に関しては、児童が身近な問題と結び付けながら、自分との関わりで考えることができるようになっています。なかでも、情報モラルに関しては、発達の段階や特性等を考慮し、適正な活動を行うためのものになる考え方と態度を養うことを目的に、児童が自らの考えを深められる授業が展開できる構成になっています。

現代的課題への取り組み

情報モラル



34 みんなのニュースがかり

お話を学習しましょう。
 しょうほうモラルに
 かんけいのある

情報モラルを取り扱う教材が分かるようにマークで示しています。巻頭のもくじにマークの案内を載せています。

食育	健康教育	消費者教育
防災教育	福祉に関する教育	法教育
社会参画に関する教育	伝統文化教育	国際理解教育
キャリア教育	社会の持続可能な発展 (ESD)	



法教育に関連した内容
 16 水の広場

◀防災教育に関連した内容 21 たからものなあと



5 製本の工夫

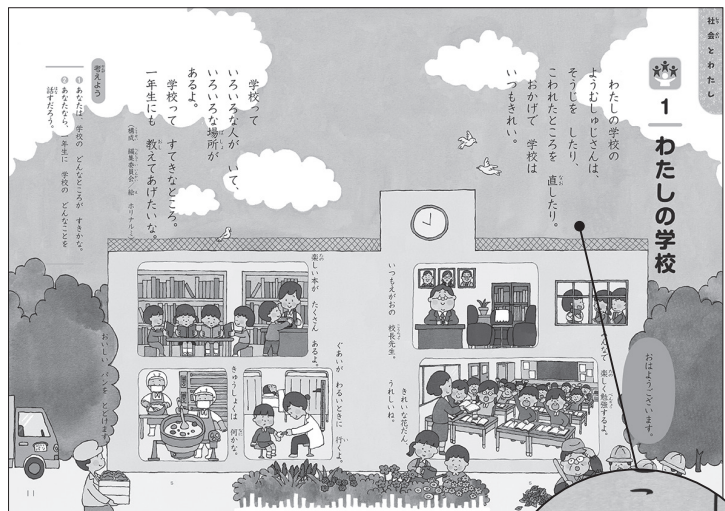
誰もが見やすく使いやすい教科書

A4の判型

- 視覚的に捉えやすく、ゆったりとした紙面構成です。
- カラーユニバーサルデザインに配慮しています。
- 理解を助け、親しみをもてる挿し絵をダイナミックに掲載しています。

環境にやさしく、安全な教科書

- 印刷には、環境に配慮して作られた紙、インキ、印刷方式を採用しています。
- 製本は、リサイクル性の高いPURのりを使用しています。




1 わたしの学校

■ユニバーサルフォントを使用

児童が読み違いを起こしにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています



2. 対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容				該当箇所	配当時数		
教材名		A 主として 自分自身に 関すること 	B 主として 人との関わり にすること 	C 主として 集団や社会との 関わりに 関すること 	D 主として 生命や自然、 崇高なものとの 関わりに 関すること 	ページ	配当時間	配当学期 (2学期制)	配当学期 (3学期制)
1	わたしの学校			よりよい学校生活、 集団生活の充実		10~11	1	1学期 12時間	1学期 12時間
2	きれいな羽		友情, 信頼			12~13	1		
3	およげないりすさん			公正, 公平, 社会正義		14~17	1		
4	子だぬき ポン	正直, 誠実				18~21	1		
5	絵がすき 海がすき	個性の伸長				22~25	1		
6	がんばれ ポポ	希望と勇気, 努力と 強い意志				26~29	1		
7	黄色いベンチ			規則の尊重		30~33	1		
8	おにいちゃん, しっかり	節度, 節制				34~35	1		
9	しぜんのいのち				自然愛護	36~37	1		
10	見つけたよ			伝統と文化の尊重, 国と郷土を愛する態度		38~43	1		
11	おふるプール			家族愛, 家庭生活の 充実		44~47	1		
12	雨上がり	善悪の判断, 自律, 自由と責任				48~51	1		
13	森のみんなと			勤労, 公共の精神		52~55	1		
14	ぴよちゃんとひまわり				生命の尊さ	56~61	1		
15	行ってみたいな			国際理解, 国際親善		62~65	1		
16	水の広場	善悪の判断, 自律, 自由と責任				66~67	1		
17	竹馬と一りん車		友情, 信頼			68~71	1		
18	まいごのすず		親切, 思いやり			72~74	1		
19	きらきらみずき	個性の伸長				76~79	1		
20	おいらもいしゃになる	希望と勇気, 努力と 強い意志				80~85	1		
21	たからものなかに				生命の尊さ	86~89	1		
22	オレンジ色の木のみ			規則の尊重		90~93	1		
23	青いアルバム	節度, 節制				94~97	1		
24	ごめんね, みなみ				自然愛護	98~101	1		
25	つくえふき			公正, 公平, 社会正義		102~105	1		
26	ぐみの木と小鳥		親切, 思いやり			106~109	1		
27	みかんの木と寺	正直, 誠実				110~112	1		
28	だっこしながら				生命の尊さ	114~115	1		
29	きつねとぶどう		感謝			116~119	1		
30	グローブのへんしん	節度, 節制				120~121	1		
31	広がるあいさつ		礼儀			122~123	1		
32	ころぎちのバイオリン				感動, 畏敬の念	124~127	1		
33	公園のおにごっこ		親切, 思いやり			128~131	1		
34	みんなのニュースがかり	善悪の判断, 自律, 自由と責任				132~135	1		
35	「美宇は, みう。」	個性の伸長				136~139	1		
計							35	35	35